

開 駅8周年を迎えました！

道の駅「パレットピアおおの」

7月11日、道の駅「パレットピアおおの」は8周年を迎えました。記念セレモニーで、町長は「今後もより一層多くの方にご利用いただけるよう、道の駅のさらなる魅力向上に努めてまいります」と述べ、東駅長は「みんなに愛される道の駅を目指したい」と意気込みを伝えました。

3日間のイベントでは、ジビエ料理やかりんとう饅頭の振る舞いのほか、マグロ丼の限定販売や鮎のつかみどりなど、たくさんの催物を実施し、多くの人で賑わいました。



▲記念セレモニーの様子



▲感謝状を手にする久保代表取締役社長

企業版ふるさと納税寄附目録・感謝状贈呈式を開催

株式会社 KUBOXT

6月25日、企業版ふるさと納税寄附目録・感謝状贈呈式を開催し、株式会社KUBOXT久保満代表取締役社長より、100万円の寄付をいただきました。寄付金は中学生の平和学習事業に活用させていただきます。本社を広島に置く企業として、平和への思いを大切にされている理念のもと「広島に立ち、心で感じる経験は教科書だけでは得られない深い学びとなるはず。戦争反対や非核を訴えるだけでなく、地球規模で国や人種、宗教を超えた調和の精神について考えていただける機会になればと思います」と述べました。町長は「今の日本の平和は悲惨な戦争の犠牲の上で成り立っていることを生徒には学んで欲しい。今後も平和学習を続けていくために、今回いただいた寄付を大事に使わせていただきます」とお礼を述べました。

「野村村誌を訪ねて」が寄贈されました

特定非営利活動法人野村緑の会

7月9日、野区の有志で構成される特定非営利活動法人野村緑の会から、冊子「野村村誌を訪ねて」10冊が寄贈されました。昭和34年に発刊された野村村誌に載せられた内容をもとに、野村の歴史や伝承がわかりやすくまとめられています。

松久正幸前理事長から「元の村誌は文語体で読みづらい部分もあったが、現代風に読みやすいように置き換えた。地域のつながりも希薄になっている中、次世代が郷土の歴史を知り、誇りを持つためのきっかけとなればとの思いでまとめた」と思いを述べられ、町長からは「昭和30年代に村誌をまとめ上げることができた野村という地域が素晴らしい。この冊子も要所をわかりやすく書かれていて、読みやすい」と感想を伝えました。

寄贈された冊子は町図書館をはじめ、埋蔵文化財センター等で閲覧することができます。



▲渡邊靖理事長（左）、松久正幸前理事長（中）、松久勝通前理事（右）



男女ともに充実した職業生活のために

女性のヘルスケアに関する職員研修会

町では、多様化する行政課題に対応していくため、職員の資質向上を図り、職員一人ひとりの可能性や能力を最大限引き出すとともに、職員が自らの仕事にやりがいや充実感を感じられる人材を育成することを目的として「人材育成基本方針」を定めています。

本年度は、女性以外の管理職の女性のヘルスケアに対する理解を深め、男女がともに充実した職業生活を送ることができる環境を目指し、一般社団法人医療政策を提言する女性医師の会監事の宮崎千恵先生と、一般社団法人日本ウィメンズヘルスケア協会理事長で愛知医科大学名誉教授の若槻明彦先生を講師として招き「働く人の健康課題と組織が取り組むべき対策」と題し、女性特有の健康課題と組織が取り組むべき対策について学びました。



地域の力、ともに前へ

FC 岐阜まつり Player's Collection 開催

7月11日、総合町民センターでF C岐阜まつり Player's Collectionが開催されました。当日は関係者の挨拶や選手紹介、新ユニフォームの発表などがありました。FC 岐阜は県内全ての市町村をホームタウンとしているクラブであり、ホームゲームでは市町村のPRを行い、地域の情報を発信しています。

町長は挨拶で「応援してくださる地元の皆さまと一緒に、オール岐阜で、地域全体で、FC 岐阜をますます盛り上げていきましょう」と想いを語りました。



▲ F C 岐阜の選手紹介と鏡開きの様子



▲左2番目から呉さん、長谷部さん

力強く健闘を誓う

世界大会・全国大会・東海大会出場者激励会

7月14日「U20世界陸上競技選手権大会」に出場する長谷部光輝さん「全国高等学校定時制通信制体育大会」に出場する呉坤さんの激励会を開催しました。

長谷部さんは「世界トップレベルの選手から技術を吸収し、自分らしい跳躍をしたい」と大会に挑む決意を述べました。

呉さんは「全国大会でも優勝を狙いたい」と意気込みを述べました。

町長からは「伸び盛りだと思うので、体調には気をつけて頑張っていたきたい」と、杉山町体育協会長からは「怪我だけは気をつけて、高みに向かって頑張ってください」と2人を激励しました。

出場される選手の詳細は次のとおりです。

○オレゴン2026 U20世界陸上競技選手権大会

県立岐阜商業高等学校2年 長谷部 光輝（陸上競技・走幅跳）

○全国高等学校定時制通信制体育大会

県立大垣工業高等学校2年 呉 坤（陸上競技・800m、4×400m）



7月15日「第29回東海小学生ソフトテニス選手権大会」に出場する中小学校6年 牧村明果さんの激励会を開催しました。

牧村さんは「教えてくれたコーチや、支えてくれた親への感謝の気持ちを忘れずに、今持っている力を出し切れるように頑張りたい」と強く述べました。

町長からは「納得できるように全力を出し切ってください」と、教育長からは「熱中症に気をつけて、強い心で頑張ってください」と激励しました。

北見市
ところ通信
vol. 319

常呂川下流地区水害タイムライン検討会

— 災害を想定し対応や連携を確認 —

7月28日、北見市や北海道開発局など12の機関が参加し、常呂川の水害を想定し、円滑に避難できるよう定めた事前防災行動計画「常呂川下流地区水害タイムライン」を活用した防災訓練を実施しました。

訓練では、常呂川流域で大雨により水害が発生したとした想定のもと、時間の経過に合わせ「土砂崩れが発生し車が巻き込まれた」「河川の堤防が決壊した」などの災害シナリオが提示され、各機関において意見を交わしながら対応を確認し合い、今後の災害に備えました。

